

あすなろ新聞

第122号

令和6年7月19日
群馬大学共同教育学部
附属特別支援学校



ご入学
おめでとう
ございます

校長 木山 慶子
今年も猛暑の夏となりそうです。太陽は、容赦なく照りつけ、子どもたちの顔にも汗が光ります。

四月には、小学部十八名、中学部十八名、高等部二十名の計五十六名の子どもたち、そして教職員三十七名で、意気揚々と期待に胸膨らませ新学期をスタートさせました。私自身は校長として四年目を迎えました。まずは、子どもたちと先生方が元気に日々登校してくださることを願いました。

昨年、コロナによる制限がなくなり、人と人との関わりを大切に活動が積極的にできるようになりました。入学式では新入生を迎え、始業式では在校生が進級したことへの自覚をもちました。五月には就業体験で働くことの意味や楽しさを学び、六月には授業を公開し、多くの方々に本校教員と児童生徒の学びの様子を覗いていただきました。七月には「ふとくさい」を開

催しました。秋以降には、小学部・中学部・高等部の修学旅行も予定しています。日々子どもたちが主人公となって教員と共に教育活動を展開できることに改めて喜びを感じています。

本年度の本校のめざす姿は、これまでに引き続き「子どもたちの学びたい、挑戦したいを実現する」学校です。教育の目標は、「健康で人と調和でき、自分から豊かな生活で築いていく能力を身に付け、よりよい自立と社会参加ができる児童生徒を育成することができる」です。子どもたちが学校に来て、こんなことを学びたい、あんなことに挑戦したい、の気持ちを大切に、それらを全て叶えてあげることのできる学校でありたいと切に願い、日々支援します。

そして、子どもたちが近隣の学校と交流し、地域の事業所で働く学習をし、地域の清掃活動に取り組むなど、未来に向け、それぞれに役割を果たし、自立した人に育つよう、地域に開かれた学校をめざします。

どうか、本年度も本校に幅広く深く関心を持っていただき、ご理解ご協力ください。ますますよう心よりお願い申し上げます。

新入生の保護者より

小学部新入生保護者 村田 友美

4月、入学の喜びと新しい環境に娘がついて行けるのかという心配の入り混じる気持ちで入学式を迎えました。そんな心配をよそに、娘は毎日笑顔で登校して行きます。日々の連絡帳や先生からのお話、娘の様子からも楽しい学校生活を送っているのだと感じます。これもひとえに先生方、上級生の皆様のおかげだと感謝しています。親子共々成長できるよう頑張りますので、先生方、保護者の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

中学部新入生保護者 山口 美帆

緊張した面持ちで臨んだ入学式から早いもので二か月が経過しました。新しい環境に対する不安もありましたが、今では親子共々笑顔で1日をスタートできる日々を送る事ができています。これも、温かく迎えてくださった先生方、先輩方、クラスメイト、保護者の皆様のおかげと感謝しております。一步一步成長できるよう頑張っていきたいと思っております。皆様どうぞよろしく願いいたします。

高等部新入生保護者 住田愛依子

入学式に出られず1週間遅れでのスタートとなってしまいましたが、登校初日に、先生方から温かい言葉をかけていただきました。毎日元気に通学しており、学校に馴染めたようで安心しました。

将来の「就労」に向けて様々な経験をして、本人の適性にあった仕事に出会い、成長して行ってほしいと思います。

先生方、保護者の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

教職員の皆様 お世話になります

先生にインタビュー

無人島に1つだけ持っていけるとしたら何を持って行きますか



副校長
福田 浩
(ふくだ ひろし)
サバイバルブック



校長
木山 慶子
(きやま けいこ)
めがね




**小学部
1組担任**
武井 香織
(たけい かおり)
サンジ(ONEPIECE)



**小学部
校内部主事**
平岩 賢
(ひらいわ さとし)
ジャガイモの種芋



養護教諭
青柳 伸哉
(あおやぎ しんや)
キャンプカー



教務主任
草処 和江
(くさどころ かずえ)
ナタ



校内教頭
堀込 直道
(ほりごめ なおみち)
めげない心



**小学部
3組担任**
宮前 篤嗣
(みやまえ あつし)
テントサウナ



**小学部
3組担任**
小越 薫子
(こごし ゆきこ)
わさび醤油



**小学部
2組担任**
山崎 真由
(やまざき まゆ)
トレランシューズ



**小学部
2組担任**
小須田 朱里
(こすだ あかり)
飼ってる犬



**小学部
1組担任**
猪浦 彩夏
(いのうら あやか)
運転手付きの
クルーザー



**中学部
1組担任**
島田 大樹
(しまだ たいき)
梅干し



**中学部
校内部主事**
金子 芽衣
(かねこ めい)
しっかりしたテント



**小学部
学部職員**
岩崎 律子
(いわさき りつこ)
どこでもドア



**小学部
学部職員**
新津 明日香
(にいづ あすか)
チャッカマン



**小学部
学部職員**
関口 紘樹
(せきぐち ひろき)
テント



**中学部
3組担任**
長田 紗綾
(おさだ さや)
日焼け止め



**中学部
3組担任**
山田 啓太
(やまだ けいた)
武井 壮



**中学部
2組担任**
小林 弥生
(こばやし やよい)
エナジードリンク！



**中学部
2組担任**
高橋 初穂
(たかはし はつほ)
育てやすい野菜の種



**中学部
1組担任**
上坂 美香子
(うえさか みかこ)
テント



**高等部
1組担任**
大友 みのり
(おおとも みのり)
強力な浄水器



**高等部
1組担任**
小泉 龍之介
(こいずみ りゅうのすけ)
プロテイン



**高等部
校内部主事**
小島 靖弘
(こじま やすひろ)
どこでもドア



**中学部
研究主任**
真下 和将
(ましも かずまさ)
ダッチオーブン



**中学部
学部職員**
宮坂 久美子
(みやさか くみこ)
水

高等部 3組担任
高坂 周平 (たかさか しゅうへい) ギター

高等部 3組担任
酒井 莉紗 (さかい りさ) スマホ

高等部 2組担任
齋木 茜音 (さいぎ あかね) アロマキャンドル

高等部 2組担任
和田 拓 (わだ ひらく) ドラえもん

高等部 2組担任
小倉 彩 (おぐら あや) コーヒー豆

事務補佐員
寺澤 もえみ (てらさわ もえみ) あばれる君

事務係長
中島 孝夫 (なかじま たかお) 家

高等部 進路指導主事
吉田 恵理 (よしだ えり) お取り寄せバック (ドラえもんの道具)

高等部 学部職員
齋藤 駿佑 (さいとう しゅんすけ) 寝袋

高等部 学部職員
前原 旭 (まえはら あきら) 聖書

転退任された先生方 — お世話になりました —

- *南雲 亮太 先生 群馬県教育委員会へ
- *山田 茅穂 先生 県立伊勢崎特別支援学校へ
- *山口 哲平 先生 前橋市立前橋特別支援学校へ
- *茂木八千穂 さん 放送大学学園 群馬学習センターへ
- *堀部 慧 先生 伊勢崎市立広瀬小学校へ
- *林 和泉 先生 前橋市立前橋特別支援学校へ
- *横堀 莊子 先生 太田市立鳥之郷小学校へ
- *石井 翔也 先生 群馬県立沼田特別支援学校へ
- *水落公美子 先生 ご退職

就業体験の様子

生活指導集中週間

小学部では、5月27日(月)～6月2日(日)までの1週間を「生活指導集中週間」とし、中学部や高等部における生活を見通して、身の周りのことやクラスの仕事、家事の手伝いなどに取り組みました。

1組では、主に手洗いやうがい、着替え等の自分の身の回りのことに取り組みました。2組では、自分のことを自分で取り組んだり机拭きやゴミ捨てなどクラスの仕事に取り組んだりしました。3組では、給食の配膳などの学部の仕事をしたり自ら予定を決めて時間通りに活動に取り組んだりしました。

今後子どもたちの成長に繋がるよう、家庭と連携を図り、できることを増やしたり新たなことにチャレンジしたりしていききたいと思います。(山崎 真由)



第45回公開研究会のご案内

期 日
令和6年11月8日(金)

研究主題：自分の思いや考えをもち、社会とかかわる児童生徒の育成（1年次）
副 主 題：～子どもの表出から思いや考えを見取り、支援に生かす授業実践～

研究主任 真下 和将

今年度から3年計画の新たな研究が始まりました。自分で課題解決の方法を考えたり、試行錯誤したりすることを通して、自信をもって社会とかかわっていく子どもの育成を目指していきます。

今年度は、子どもの思いや考えを見取るための視点について検討、整理し、得られた視点を活用しながら、授業づくりや授業実践を行っていきたくて考えています。

就業体験の様子

校内実習

5月13日(月)～6月9日(日)を就業体験期間として中学部、高等部は校内実習を行いました。校内作業所では、ステープラー針の箱詰め作業に取り組みました。校内工場では、箱折り作業に取り組みました。

生徒たちは、初めての作業種に取り組む中で難しさを感じることもありましたが、手順を確かめたり、良い製品を作ろうと丁寧に扱ったりと、真剣に作業に向き合っていました。そして、どの生徒も自分で決めた目標に向けて、直向きに、最後まで諦めずに取り組むことができました。

今回の頑張りや達成感を次回の就業体験に生かすことができるよう、今後も支援をしていきます。(高橋 初穂)



校外実習

高等部では就業体験中に校外実習を行いました。初めての場所で、慣れない作業を行う中で全員が最後まで実習を成し遂げることができました。その中で学校で身に付けてきた力を発揮し、事業所の方々から沢山のお褒めの言葉をいただきました。一方で今後の就労や卒業後の生活に向けて課題も挙げていただきました。これからの学校生活の中で家庭と学校で協力しながら、よさを伸ばし、目標を立てて取り組めるよう引き続き取り組んでいきたいと思ひます。(和田 拓)

紗也さんの生活

卒業生保護者 福田利佳子

三月の卒業より直ぐ「ウーリー高崎」で、お仕事をさせて頂いています。作業では、前もって説明して頂く事で、混乱なくスムーズに取り組んでいます。キヤスターの袋詰め、シール貼り、ボールペン組み立ての他にも貼り絵などの創作活動を行い、自ら周りの人達にも話かけるなど、学校で学んだ事をしっかりと活かしながら頑張っています。毎日「今日も一日頑張って疲れました」と言っています。一日も休む事なく、やりがいを持って仕事に行く事が出来ています。帰宅後は、タブレットで動画を見たり、お手伝いをしたり、ゆっくり過ごしています。休日は、

卒業生の様子

朝の公園散歩、大好きなカフェやお店の散策、お菓子作り、バーベキューや釣りなど沢山の楽しみを持ち、自分で働いたお金を大切に使う事も勉強です。これからも周りの方に助けて頂きながら、紗也らしく、素敵な社会人になれるよう、一歩一歩、自分の力で歩んでいけるよう、頑張っています。

休む事なく、やりがいを持って仕事に行く事が出来ています。帰宅後は、タブレットで動画を見たり、お手伝いをしたり、ゆっくり過ごしています。休日は、



紗也さんの日課

- 9:50 送迎車乗車 (自宅)
- 10:00 朝礼・作業開始
- 12:00 昼食
- 13:00 作業再開
- 15:00 作業終了
- 15:10 送迎車に乗車 (自宅)
- 15:30 帰宅 帰宅後 入浴・自由時間
お手伝い
- 17:00 夕食・自由時間
- 22:00 就寝



あすなる新聞122号発行にあたり、ご協力いただきありがとうございます。今回は先生方に「無人島に1つだけ持っていけるとしたら」と言うユニークな質問にお答えいただきました。温かく読みやすい紙面をお届けできるよう広報部一同頑張っていますので、1年間どうぞよろしくお願ひいたします。カーン友衣子